

農協當面の諸問題

（戦後十年余、日本の経済は漸く復興して安定性を増して来たが、農民誰一の経済的拠り所としての農協の歩みは、決して順調であるとはいえない。ドッヂ旋風に吹きまくられて、基盤の浅さを露出した農協の、あの見苦しい姿を、イヤと云ふ程見せつけられたのはついこの間のことであつた。しかし、人間の悲しさは、あの時の苦しさを忘却の彼方に押し流し、時折されるとのカンフルのおかげで、兎に角歩いて来たというものが農協の実情である。然しながら、極度に進歩した大資本の経済力と、輸出不振に伴う全面的不景気の前に、農民経済は日一日と重大段階に押しつめられつゝあるようだ。こんな情態の下で強く感ずることは、余りに乱立した弱少農協を、農民自身の責任において反省し、大同団結の農協統合を打出すべき時が来ていると云ふことである。

農協の統合には複雑な事情ががらんで、意見も雑多であろうけれども、現実の問題として何とか解決を迫られている重大課題であることをか。

この世に一体何が信じられるか。俺は皮膚に感じたことしか信じないんだ」と云う人は随分多い。心理学者はこんな人を粘膜人と呼んでいる位である。

売行の多い小説にはなんと「性」に觸するものが多いとか。大抵の主人公は深い強い人生観もなく唯衝動的で本能的な感情家が多いことか。

とは、すべての人が認めるところであろう。次に農協刷新拡充三ヶ年計画の樹立と実行といふ問題である。

他の一つは弱少乃至不振農協に対しては守つてその再建を計るべく措置せられた所謂整備特別措置法に基く整備計画の設定と実施である。勿論農協統合が先決ではあるが、考え方としては積極的に特別措置にいくつき、全組合員が打つて一丸となり実施すべきと思慮するものである。

本来組合運動は相互扶助と非営利性を基調としているのであって、全国を通じて全組織に亘つて一人の落伍者があつても極めてやりにくい仕組になつていて。何故ならば現経済体制下に於いての農協の本質と組織の弱点を各個につかれた場

戦争のように広大なも地盤に於て目的貫徹を計る為に最も緊要な要件は何であるか。それは人々の兵員の素質の問題であり、そしてその一人々々を從横に合理的に能率的に繋ぐ指揮運用の機能である。現今は農協理念の徹底であり、その前提の上に立つた經營の合理化である。一口に十一年昔というが、茲四、五年の間が農協が前進するか否かの岐路である。菊池町農民は大同団結して然も地方色を活し、みんなが木の根のようにしつかりと力を合せてガツチリ進む日を希望しつゝ本稿を閉ず(本稿は小職の論旨である為念)企画室長

我が國も終戦後のユニセフの恩恵を受けたことは学校給食などで御存じの通りですが、今回母子愛育会を設立します。これが、母子愛育会をする機関です。

申す迄もなく次代を荷う子供達の健全な発達を、わが願の最大なものであります。そのためには先づ母体であるお母さん達、殊にご産前後の保護が最も大切です。現在の我々は、最も大切です。

ユニセフミルクと母子愛育会

公営住宅の建設 昭和33年度

第二種二万七千戸で、熊本県の割当戸数は第一種三十三戸、第二種で四二〇戸計七五〇戸となつております。従つて今般、本町に対する建設戸数の割当が次の通り決定いたしました。

一種木造	一戸
(独立家屋、一戸当建坪一〇、五坪)	
二種木造	一〇戸
(二戸一棟一戸当建坪八、五坪)	
二種簡耐	四戸
(連続住宅一戸当建坪六、〇坪)	

これから愈々昭和三十三年度の公営住宅建設事業が初まるわけであります。が、住宅が絶対的に不足している現状を打解し、一日も早く、一人でも多くの人が、おちついた暮らしをなさるよう、早期の完成をめざして努力いたします。

ユニセフミルクの無償配布はたゞ単に栄養の補給のみならず次の目的も併せて達成しようとするものであります。

一、母子愛育会の地区組織の活動を浩蕩にして母子衛生並びに福祉事業を徹底させること。

二、この機会に栄養改善の一方策とすること。

三、にん産婦、乳幼児にいたる多くの保護がえられるよう、これを機会に地域組織と市町村、保健所など官民協力するよう奨励すること。

即ち子供が、胎内にある時から児童までの人生衛生の徹底を期すよう�이が育成助長を図ろうとするのが母子愛育会であります。

本町の国民健康保険は第一年目を黒字決算の見送り越年しましたが、去る六月二十日午前十時より中央公民館に於て一ヶ年間病気による罹らず然も保険税を完納した所謂「健康家庭」の表彰式を挙行した。当日の表彰式は表彰状並に記念品の授与に始まり町長の挨拶、和田県菊池事務所長、菊池保健所長代理、国保運営協議会委員代表らの祝辞の後、被表彰者を代表して佐藤忠恕氏が謝辞を述べられ盛大に挙式を終了した。なお被表彰者は旧隈府地区佐藤忠恕氏外六名、河原地区城軍治氏外一三名、菊池地区中田義行氏外一一名

日赤募金の完遂え
御協力

国民健康保険の主旨についてはもう町民の皆さんとのとく御承知のことゝ思いますが、保険税の納入成績如何が国庫補助金に重大な影響を及ぼしますので完納について格段の御協力を願い致しますと共に本事業の重大性を更に深められ全幅的な御支援をお願い致します。

1 保険課より



姉さんと代つて

おいで

多忙な平素の仕事から開放されたMさんが、中食携帯、喜び勇んでアブラメ釣りに出かけたのは、去る二十二日の午前八時三十分であつた。悪友の言葉通り、なる程よく釣れる。しかし残念なことに何れも二種程度の小物のみ。網に入れたそのとたんに、スイと目から抜け出して、釣つても釣つても残るものがない。Mさん嘆息して曰く、「おゝい、今度は姉さんとかわつて来てくれよ。」とき。

※

※

※